

東京都健康長寿医療センター

第4回 老年病理学研究セミナー

2018年10月12日(金) 18:00-19:00

東京都健康長寿医療センター3階 第3会議室A, B



「GSK3 β とがん生物学」

源 利成教授

金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍制御
金沢大学附属病院 がんセンター (併任)

glycogen synthase kinase (GSK)3 β は発見当初の命名を超えて、多種類の基質と反応し、さまざまな細胞生命現象の調節や疾患の発症、病態に機能するセリン・スレオニンリン酸化酵素です。私たちは大腸がんのWnt経路研究に端を発して、がん生物学（悪性形質）における本酵素のこれまでに知られていなかった多様な病理機能を、先駆的に見いだしてきました。今回はその概略とがん治療へのアプローチを紹介し、皆さまのご意見を伺いたく思います。

参考文献

1. Miyashita K, et al. An emerging strategy for cancer treatment targeting aberrant glycogen synthase kinase 3 β . *Anti-Cancer Agents Med Chem* 9: 1114-22, 2009.
2. Domoto T, et al. Glycogen synthase kinase 3 β is a pivotal mediator in cancer invasion and resistance to therapy. *Cancer Sci* 107: 1363-72, 2016.

皆様のご参加をお待ちしております

連絡先：東京都健康長寿医療センター老年病理学研究チーム

五味 不二也 gomif@tmig.or.jp